

PLANA
サンスクリット語で
命・息吹・息づかいの意味



山形市シルバー人材センター めんこいひろばのおやつタイム

■「男女共同参画のまち山形」の
実現をめざして ▶ 2-3

■ワーク・ライフ・バランス優良企業で
働くお母さんたち
仕事と生活の配分は? ▶ 4-5

■生きがい・仲間づくり・社会貢献
“シルバー人材センター”とは? ▶ 6-7

■ information ▶ 8

イクボスNEWS

イクボスの普及を推進するため
山形市の取り組みをお知らせします。

市長の「あったかお祝いメッセージ」の贈呈をはじめました

男性職員の育児休業などの取得促進を図るため、子どもが生まれた男性職員に、佐藤市長が直接お祝いメッセージを贈る「あったかお祝いメッセージ」の贈呈を始めました。

第4回目となる8月19日には4名の職員(育児休業中のため1名欠席)とその所属長を招き、市長がメッセージカードを贈呈しました。その後、市長は、自身の経験を踏まえて、「生まれたばかりのこの時期に男性が育児に参加することは大切なことです。仕事もあって大変ですが、タイミングを逃さず短期でも良いので育児休業を取得してください」と男性職員を激励しました。また、所属長には、「イクボスとして、子どもが急に具合が悪くなった時など、職員がすぐ駆けつけられるような配慮をお願いします。上司が変われば職場も変わります」との話がありました。

メッセージの贈呈は月に1度行います。なお、子どもが生まれた女性職員には、そのほとんどが産後休暇又は育児休業中のため、所属長を通してお祝いメッセージを送付しています。



イクボスとは?

「部下や従業員の仕事と私生活(ワーク・ライフ・バランス)を理解し、応援しつつ、組織の業績も結果を出し、自らも仕事と私生活を楽しむ上司のこと」です。

フェアラ開館 20周年記念事業の お知らせ

入場無料!
お待ちしております!

山形市男女共同参画センター(フェアラ)は、平成8年2月に女性センターとして開館し、市民の男女共同参画社会づくりの活動を支援しながら、さまざまな事業を実施してきました。

今年は、開館20周年を迎えることから、11月13日(日)に記念事業を行います。記念講演をはじめ様々なイベントの実施を予定しておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。

講演会等の募集受付や事業の詳細については、10月中旬頃、山形市ホームページ等においてお知らせする予定です。

フェアラ開館20周年記念事業

日時: 11月13日(日) 10:00~16:00

テーマ「一歩! さらに一歩!! 男女共同参画ともに
生きる新しい山形(まち)へ」

■10:00~11:30
分科会(9講座) 子育て、食、コミュニケーション、防災等

■13:00~15:00 記念式典・記念講演

講演会講師: 藪本 雅子氏

(元日本テレビアナウンサー・記者)

《演題》「共に生きる社会を目指して
~報道現場からの報告~」

■10:00~16:00 (イベント終日実施)

◇展示会(登録団体等による活動紹介)

◇即売会(軽食や小物等の販売)



編集協力員 後藤 桂子 渡邊 園美 山下 みどり

編集 後記

息子が女の子たちと「おうちごっこ」をして遊んでいる場面でのこと。息子はお父さん役。大忙しで何をしているかと思えば、せっせと料理を作って「おかーさん、ごはんですよ」。休みの日に台所に立ち、ごちそうを振る舞ってくれる父の姿を息子はしっかりと見ているようです。一方で、女の子たちはお母さん役をやりたいと求めている様子。子どもたちが表現したいそれぞれのお母さん像。家庭の数だけお母さんの姿がありますから、時には複数のお母さん役がいることも。「おうちごっこ」と言っても子どもたちの遊びの世界はまさに社会の縮図。子どもたちは大人の世界をよく見えています。それぞれの家庭が垣間見える瞬間です。(山下みどり)

●「ふらな」は、ここで配布しています。市役所1階刊行物コーナー・市民課待合フロア・5階男女共同参画課、霞城セントラル内の市の施設、市の公民館、コミュニティーセンター、市立図書館、男女共同参画センター「フェアラ」
●「ふらな」は、インターネットでも見ることができます。(山形市HPで「ふらな」で検索してください。)
●「ふらな」を読んだご感想・ご意見などありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております。